

J R山陰本線（園部～綾部）沿線地域
公共交通活性化協議会（第 18 回）

次 第

日時 令和 4 年 7 月 21 日（木）15 時 20 分～

場所 南丹市文化会館 アスエルそのべ 3 階大研修室

1 開 会

2 議 題

（1）報告事項

報告第 1 号 令和 3 年度事業報告・・・資料 1－1～1－9

報告第 2 号 令和 3 年度収支決算・・・資料 2－1～2－2

（2）協議事項

協議第 1 号 令和 4 年度収支予算（案）・・・資料 3－1

協議第 2 号 令和 4 年度事業計画（案）・・・資料 4－1～4－9

3 その他

（1）意見交換

（2）まとめ

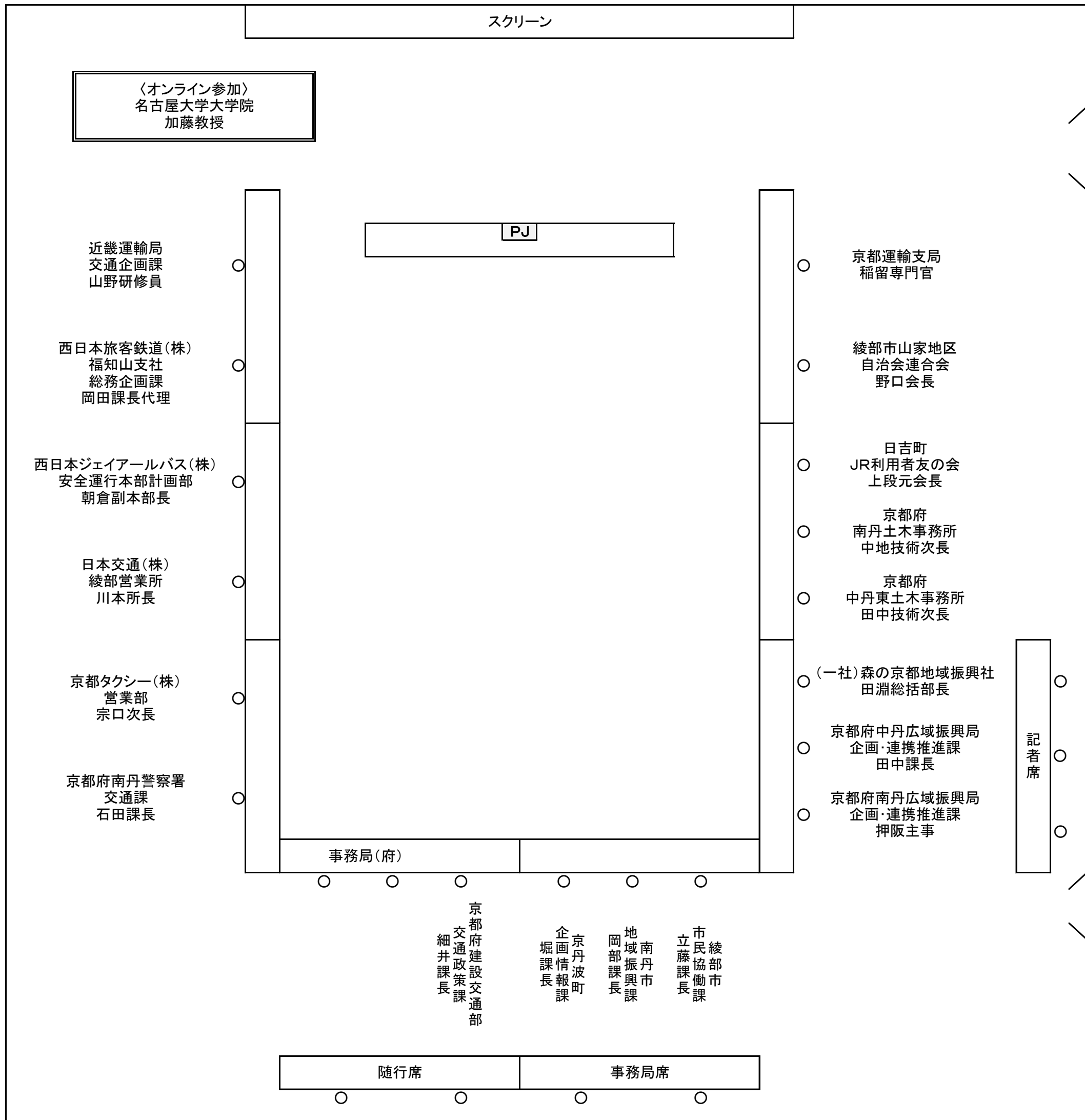
4 閉 会

J R山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会名簿

分野	所属	職名	氏名	備考	出欠	代理出席者
学 経 験 識 者	名古屋大学大学院環境学研究科	教 授	加藤 博和	会長	出席 WEB	
利用者代表	綾部市山家地区自治会連合会	会 長	野口 謙		出席	
	日吉町JR利用者友の会	元 会 長	上段 源一郎		出席	
	京丹波町本庄区	区 長	春田 貢		欠席	
交通事業者等	西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社	総務企画課長	石原 純		代理	総務企画課 岡田課長代理
	京阪京都交通株式会社	管理部企画課長	辻 栄一		欠席	
	西日本ジェイアールバス株式会社	安全運行本部 計画部 安全運行本部副本部長	朝倉 恵介		出席	
	日本交通株式会社 福知山営業所	取締役所長 (綾部営業所長兼任)	川本 康博		出席	
	京都タクシー株式会社	社 長	川本 恵三		代理	営業部 宗口次長
道路管理者	国土交通省福知山河川国道事務所	道路管理課長	大西 孝幸		欠席	
	京都府南丹土木事務所	技 術 次 長	中地 厚元		出席	
	京都府中丹東土木事務所	技 術 次 長	田中 章公		出席	
公安委員会	京都府南丹警察署	交 通 課 長	石田 伸一郎		出席	
	京都府綾部警察署	交 通 課 長	高田 紘嗣		欠席	
運輸行政	近畿運輸局交通政策部	交通企画課長	酒井 大斗		代理	交通企画課 山野研修員
	近畿運輸局京都運輸支局	首席運輸企画専門官	稲留 健一郎		出席	
観光地域づくり 団 体	一般社団法人森の京都地域振興社	総 括 部 長	田 淵 功		出席	
計 作 成 画 者	京都府建設交通部	交通政策課長	細井 浩一		出席	
	京都府南丹広域振興局	地域連携・振興部 企画・連携推進課長	平 康夫		代理	企画・連携推進課 押阪主事
	京都府中丹広域振興局	地域連携・振興部 企画・連携推進課長	田中 秀文		出席	
	綾 部 市	市民環境部長 市民協働課長	立 藤 聡		出席	
	南 丹 市	地域振興部長 地域振興課長	岡部 哲使		出席	
	京 丹 波 町	企画情報課長	堀 友輔		出席	

JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会(第18回) 配席図

日時: 令和4年7月21日(水) 15:20~
 場所: 南丹市園部文化会館 アスエルそのべ
 3階 大研修室



施策	方針との関連	実施主体	施策の概要等
地域公共交通計画の策定	—	綾部市 南丹市 京丹波町 京都府	平成 29 年 3 月に策定された「地域公共交通網形成計画」の見直しを実施、令和 4 年 3 月に「J R 山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通計画」を策定
地域内交通案内の充実	方針 1 方針 2 方針 5	綾部市 南丹市 京丹波町 京都府	<p>〈公共交通案内の充実〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○綾部市、南丹市、京丹波町、京都府 <ul style="list-style-type: none"> ・統合路線図作成 ○京都府 <ul style="list-style-type: none"> ・駅紹介ホームページのバージョンアップ ○綾部市 <ul style="list-style-type: none"> ・ローマ字時刻表の公表（R3. 4） <p>〈バス系統ナンバリング〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南丹市、京丹波町 <ul style="list-style-type: none"> ・ナンバリング後のバス車両、バス停表示の変更、表示方法について協議
公共交通の利便性向上 交通手段の整備	方針 3 方針 4	綾部市 南丹市 京丹波町 京都府	<p>〈公共交通の利便性向上〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○綾部市 <ul style="list-style-type: none"> ・山家駅に「あやバス」の乗り入れ開始 ・山家ふれあいの駅で回数券の販売開始 ・区間定期券（学割）の導入 ○南丹市 <ul style="list-style-type: none"> ・市営バス 1 日乗車券の料金見直し ・市営バス 2 日乗車券の新設 <p>〈交通手段の確保〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○綾部市 <ul style="list-style-type: none"> ・「東部地域の交通とくらしを考える会」で地域内交通の実証実験を実施 ○京丹波町 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーカーシェアリング導入

計画区域、対象とする交通等

■ 計画区域

本計画の対象となる区域は、綾部市、南丹市、京丹波町の2市1町からなる地域とし、その中でも、JR山陰本線の園部駅～綾部駅間に関連する区域とします。

- 綾部市** 山家地区及び上林地区
- 南丹市** 船岡駅以北の地域(旧日吉町、旧美山町、旧園部町の旧川辺小学校区)
- 京丹波町** 全域

■ 対象とする交通

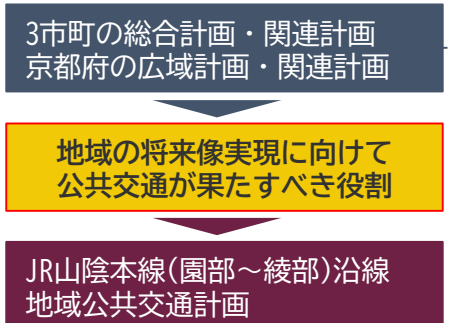
- 鉄 道：JR山陰本線（園部～綾部間）
- バ ス：西日本ジェイアールバス（園福線）、京阪京都交通（計画区域内を運行する系統）あやバス（上林線、於見市野瀬線）、南丹市営バス（計画区域内を運行する系統）ぐるりんバス（計画区域内を運行する系統）、京丹波町営バス（全系統）
- 個別輸送：スクールバス、デマンドバス（南丹市）、空白地・福祉有償運送、タクシー

■ 計画期間

おおよそ10年後（令和13年度）の将来を見据えつつ、令和4年度から8年度までの5年間の計画とします。

■ 計画の位置づけ

本計画は、3市町や京都府の総合計画やまちづくりに関する計画と連携・整合を図り、地域の公共交通のマスタープランとして位置づけます。



- <各計画の施策政策の方向性>
- 定住促進、交流人口の増大
 - 出産・子育て環境の充実
 - 産業の創生や基盤強化による地元雇用の確保
 - 人・地域の交流を支える拠点・ネットワークづくり
 - 観光交流の推進
 - 暮らしの安全と安心の確保
 - 次代を担う人材育成

安全安心で豊かな暮らしの基盤となり、交流と定住を促進する「森の京都『おでかけ』システム」の実現を目指して

JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通計画 概要版

資料 1 - 2

1

はじめに

京都府と綾部市、南丹市、京丹波町は、平成29年3月に「JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通網形成計画」を策定し、鉄道を軸とする地域公共交通の再構築に取り組んできました。しかし、人口減少やコロナ禍等、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しており、持続可能な公共交通サービスを実現するためには、今後の公共交通のあり方を再検討する必要があります。本計画は、これまでの網形成計画での施策の実施結果を踏まえ、まちづくり等と連携した公共交通の次期マスタープランとなるものです。

2

5年後に計画が達成された地域の姿



計画実施のための推進体制

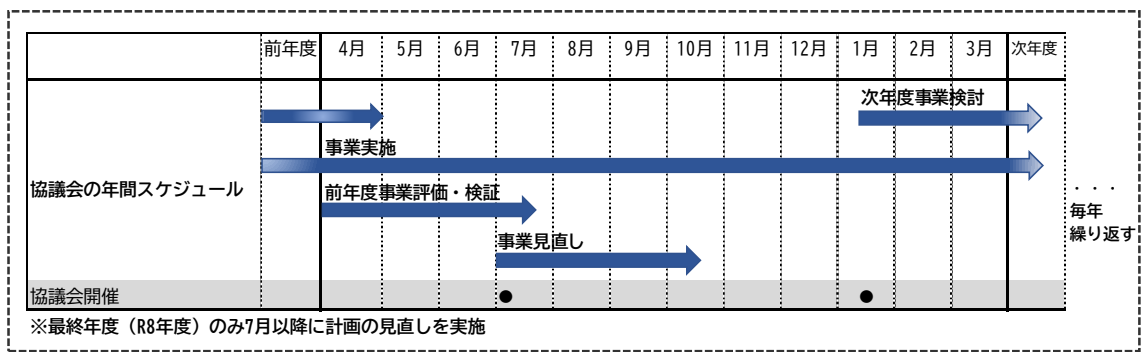
目標の実現、施策の継続的な実施に向けて、3市町の関係者及び区域の公共交通事業者、住民など、様々な関係者が連携し、総合的な取組として進めます。

< JR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会の役割 >

計画の評価、検証、見直し等を、主体となって実行します。

< 各市町の役割 >

各市町の地域公共交通会議で事業の実施状況や評価等を協議し、協議事項等をJR山陰本線(園部～綾部)沿線地域公共交通活性化協議会へ共有します。



地域の問題点

都市や人口等

人口減少が進む以上に、公共交通離れが加速
公共交通が不便な地域の後期高齢者数が増加
公共施設や生活関連施設への交通手段は、ほとんどが自動車利用

公共交通

公共交通利用者数の減少により公共交通のサービスレベルの維持・存続が困難
依然として無人駅は残っており、鉄道駅の交通結節機能が弱い
園部駅～綾部駅間の鉄道のサービスレベルは現状では高くできない
公共交通の運行時間帯が短く、長距離通勤や子どもの部活や習い事ができないダイヤ設定
高齢者の公共交通利用への潜在的ニーズは高い
公共交通を使った買物や通院が困難なダイヤ設定
コロナ禍による外出機会の減少

観光

観光地への公共交通サービスが弱く、公共交通を使った観光が困難
公共交通のわかりやすさ・使いやすさの強化

住民

鉄道を利用できない要因：駅行きのバス本数、鉄道とバスの乗継等
バスを利用できない要因：家からバス停までの距離、バスの運行本数等
改善等のニーズ：乗換場所の待合環境、買物通院先等付近へのバス停移設、午前中に移動できるダイヤ、子どもや女性目線の取組

利用者

最寄り駅までバスを利用できない要因：早朝や帰宅時間帯でのバス運行、鉄道との乗継等

事業者・地元関係者等

ドライバー不足
まちづくり活動への支援不足
観光と交通との連携不足
都心や発地側での情報発信不足
ICT化の流れは、高齢者や不慣れな人にとって、使いにくい状態を生んでいる

地域公共交通の課題

日常生活交通に関する課題

広域の通勤・通学や夜間でも安心して帰宅ができる公共交通サービスの整備と利便性の向上

地域内や市町間を相互移動ができる公共交通の整備

交通結節機能の強化や駅を中心としたにぎわいの創出等、子どもと一緒にの方や高齢者にも公共交通を利用してもらうための拠点づくり

J R山陰本線の減便や、まちづくりとの連携に対応できる地域公共交通のサービスレベルの維持（外出するための交通手段の確保）

自動車の運転が困難になる高齢者の増加を見据えた交通手段の確保や交通環境の充実

公共交通利用への転換と外出機会を拡大する取組

観光・交流交通に関する課題

コロナ後の観光を見据えた、周遊観光にも適用できる、公共交通の総合的なサービスの提供

観光・交流施策と連携した交通の整備や公共交通利用の情報発信

初めて訪れる観光客や外国人観光客にもわかりやすい案内方法等、利便性の向上

基本方針と施策

基本方針①

① 地域公共交通の重要性に関する認識をあらゆる主体・地域で共有し、協働して支え育む活動を活発化することで、地域公共交通システムを持続可能とする

数値目標 J R山陰本線（園部～綾部）の年間利用者数／バス路線の収支率／利用者あたりの公的資金投入額

- ①-1 公共交通利用への自発的な転換・定着の促進
- ①-2 地元との懇談会等による公共交通サービス改善の継続的な検討

基本方針②

② J R山陰本線（園部～綾部）の複線化を視野に、まずコロナ禍等での減便からの回復を目指し、沿線全体の公共交通サービスを改善することで利用者を増やす

数値目標 人口あたりの年間公共交通利用者数／鉄道・主要バス路線との接続便数

- ②-1 区域内をシームレスに移動できる仕組みづくり
- ②-2 交通系ICカードシステムの拡充
- ②-3 公共交通間の乗継や利用環境の改善

基本方針③

③ 高校生・高齢者を主なターゲットに、自家用車に頼らなくても通勤・通学・買い物・通院でき、「健幸」に暮らせる地域を目指す

数値目標 人口あたりの年間鉄道定期利用者数／人口あたりの年間バス利用者数／高齢者の外出回数

- ③-1 広域的な通勤・通学の帰宅に利用できる移動手段の導入
- ③-2 高齢者の買い物や通院等に便利なダイヤの設定
- ③-3 公共交通の空白地や不便な地域での新たな移動手段の導入や支援及び高齢者が積極的に外出しなくなる機会の創出
- ③-4 郵便・宅配・福祉有償運送等、様々な主体の連携による移動手段の確保

基本方針④

④ 鉄道駅・主要バス停の乗継利便性や待合快適性を高め、安心感があり立ち寄りたくなる拠点へと変え、地域内外の交流を促進する

数値目標 4つの機能（照明・ネット環境・電源・テーブル）が整備された鉄道駅・主要バス停の数

- ④-1 子どもと一緒に安心して利用できる拠点の整備
- ④-2 快適に待つことができる駅の整備

基本方針⑤

⑤ 案内強化やMaaS等によって公共交通を分かりやすくし、一体化を進めることで使いやすさを向上させ、特に観光での移動を便利で快適にする

数値目標 年間観光入込客数／休日のバス利用者数

- ⑤-1 体系的な観光情報・公共交通情報の提供
- ⑤-2 訪日外国人向けの多言語表記化
- ⑤-3 来訪者が休日に広域的に周遊できる交通手段や運賃施策の導入

基本方針⑥

⑥ まちづくりと連携した公共交通サービス改善によって「おでかけ」したくなる地域とすることで、コロナ禍を乗り越え、人口減少特に若年層の流出を食い止める

数値目標 人口あたりの年間公共交通利用者数／若年層の人口割合

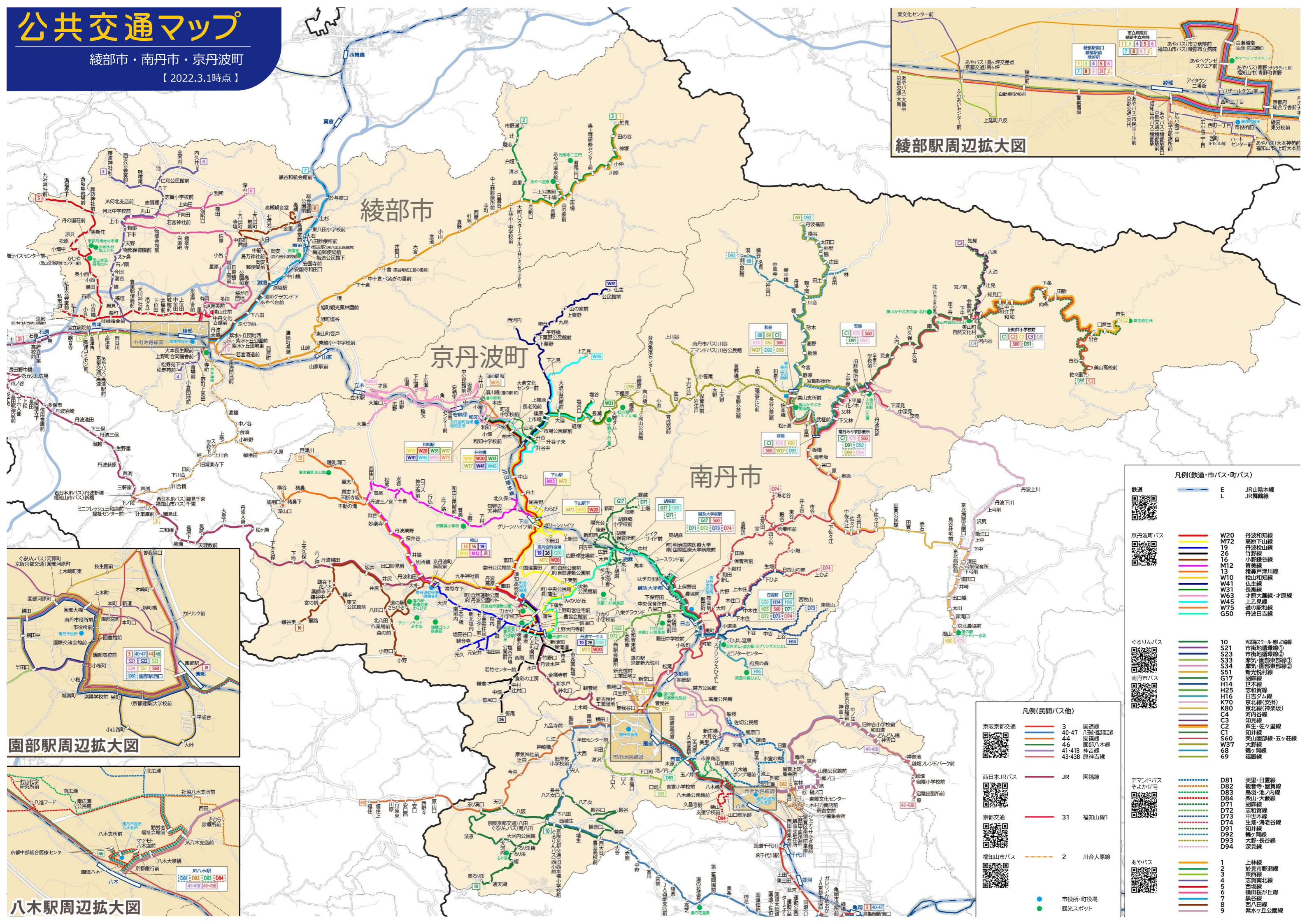
- ⑥-1 公共交通利用への自発的な転換・定着の促進【再掲】
- ⑥-2 子育て世代や免許返納者に対する公共交通利用支援
- ⑥-3 高校生等が休日に広域的に周遊できる交通手段や運賃施策の導入

※MaaS (Mobility as a Service) : 地域住民や旅行者一人一人の移動ニーズに対応して、複数の移動サービスを組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービス

公共交通マップ

綾部市・南丹市・京丹波町

【2022.3.1時点】



凡例(鉄道・市バス・町バス)

鉄道	E	JR山陰本線
	L	JR舞鶴線
京丹波町バス	W20	丹波和知線
	M72	高原下山線
	19	丹波松山線
	26	小野線
	16	質美線
	M12	猪鼻戸津川線
	13	松山和知線
	W10	松山和知線
	W41	松山和知線
	W31	松山和知線
	W63	才原大蔵線・才原線
	W45	才上見線
	W75	道の駅和知線
	G50	丹波日吉線

凡例(民間バス他)

京阪京都交通	3	国道線
	40-47	八田線・豊島線
	44	園籬線
	46	園部八木線
	41-41B	神吉線
	43-43B	原神吉線
西日本JRバス	JR	園福線
京都交通	31	福知山線1
福知山市バス	2	川合大原線

デマンドバス

D81	美里・日置線
D82	観音寺・原賀線
D83	鳥羽・池ノ内線
D84	栗山・大蔵線
D85	胡麻線
D72	志和賀線
D73	志和賀線
D74	生畑・海老谷線
D91	知井線
D92	鶴ヶ岡線
D93	大野・長谷線
D94	深見線

あやバス

1	上林線
2	八尾市野線
3	質美線
4	志賀南北線
5	西坂線
6	篠田坂が丘線
7	黒谷線
8	西八田線
9	紫水ヶ丘公園線

凡例(市役所・町役場)

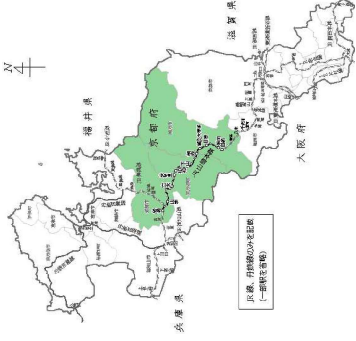
- 市役所・町役場
- 観光スポット

トップメニュー > 綾部駅 (あやべ)

J R山陰本線 (園部～綾部) の各駅紹介

各駅の情報

- 園部駅
- 島田駅
- 日耳駅
- 姫名本堂駅
- 越原駅
- 下山駅
- 和加駅
- 安福里駅
- 立木駅
- 山家駅
- 綾部駅
- 安井 (美山ふれあい広場) バス停
- 松山バス停
- 丹波マーケバス停



沿線お出かけ情報

- 道の駅DMO (外部リンク)

お問い合わせ

建設交通部交通政策課
 京都市上京区下立売通新西入藪ノ内町
 電話番号：075-414-4359
 ファックス：075-414-5183
kotsu@nsf.kyoto.lg.jp

トップメニュー > 綾部駅 (あやべ)

綾部駅 (あやべ)

概要

【所在地】

京都府綾部市幸通り東石ヶ戸7番地1
 駅の時刻表など詳細情報はこちら一段落でかまネット (外部リンク)
 運行情報などのお問い合わせはこちら→JR西日本お客様センター 電話番号：0570-00-2486 (営業時間は6時から23時まで、年中無休。)



乗り換え案内 (バス・タクシー)

○あやバス (外部リンク)

- ・1系統 上林線 (市立病院方面、山家・本町バスターミナル方面)
 - ※2系統 於見市野瀬線は大同バスターミナルで乗り換え
 - ・3系統 東西線 (市立病院方面、高津方面)
 - ・4系統 志賀峠北線 (松葉苑方面、八丁方面)
 - ・5系統 西坂線
 - ・6系統 篠田線が丘線
 - ・7系統 黒谷線
 - ・8系統 西八田線
 - ・9系統 紫水ヶ丘公園線
- 京都交通株式会社 (外部リンク)
- ・32系統 福知山線 (福知山方面)

○日交タクシー 建設営業所 (外部リンク)

○中央タクシー (外部リンク)

周辺情報

- ・便利な駅前駐車場が整備されています。
- ・駐車場とバスをセットで利用すると、駐車料金がお得になるパーク&レールを実施中です。
- 詳しくはこちら一段落でのサービスについて (外部リンク)

★周辺の観光情報はこちら→綾部市観光ガイド (外部リンク)、道の駅DMO (外部リンク)

お問い合わせ

建設交通部交通政策課
 京都市上京区下立売通新西入藪ノ内町
 電話番号：075-414-4359
 ファックス：075-414-5183
kotsu@nsf.kyoto.lg.jp

【ローマ字時刻表の公表】

更新日：2021年3月5日

ローマ字版時刻表（Aya-Basu Jikokuhyo）※2021.4.1～

- [1 Kambayashi Line・2 Omi-Ichinose Line \(PDF : 2,421KB\)](#)
- [3 Tozai Line \(PDF : 1,166KB\)](#)
- [4 Shiga-Namboku Line \(PDF : 2,592KB\)](#)
- [5 Nishizaka Line \(PDF : 993KB\)](#)
- [6 Shinoda-sakuragaoka Line \(PDF : 895KB\)](#)
- [7 Kurotani Line \(PDF : 769KB\)](#)
- [8 Nishiyata Line \(PDF : 824KB\)](#)
- [9 Shisuiogaoka koen Line \(PDF : 702KB\)](#)

【山家ふれあいの駅で回数券の販売開始】

回数乗車券の販売

販売所名	電話番号
綾部市役所	0773-42-3280
あやべ観光案内所	0773-42-9550
大町バスターミナル（上林いきいきセンター）	0773-54-0095
綾部郵便局	0773-42-0400
綾部本町郵便局	0773-42-5750
綾部大島郵便局	0773-42-0500
吉美郵便局	0773-42-5730
梅迫郵便局	0773-44-0050
綾部岡安郵便局	0773-44-0029
豊里郵便局	0773-47-0800
物部郵便局	0773-49-0050
志賀郷郵便局	0773-49-0250
八津合郵便局	0773-54-0050
奥上林郵便局	0773-55-0050
山家郵便局	0773-46-0800
口上林郵便局	0773-46-0801
綾部高津簡易郵便局	0773-42-5320
綾部市立病院	0773-43-0123
あやべ温泉	0773-55-0262
綾部市中央公民館（京都府中丹文化会館）	0773-42-7782
清山荘	0773-42-4601
山家ふれあいの駅	0773-21-5529

- 販売日、販売時間は、最寄りの販売所にご確認ください。
- 回数乗車券、1日乗車券は、車内でも販売しています。

乗って育てるがんばれあやバス

4月にダイヤなどを改正

平成17年4月から運行を開始し、「あやバス」の愛称で親しまれているあやべ市民バス。市は、令和元年に実施したあやバスモニターの意見などを踏まえ、本年4月にダイヤと定期券の区分等を改正し、より利便性を高めます。

4路線でダイヤ等を改正

運行ルートとダイヤを改正するのは「上林線」と「篠田桜が丘線」。「上林線」は山家バス停と東緩小・中学校前バス停の間に、山家駅前バス停を新設し、延伸します。「篠田桜が丘線」は、若宮神社前―物部会館前の運行ルートを変更。若宮神社前から志賀南北線にある丸山バス停、何北中学校前バス停、上市バス停を経由し、物部会館前バス停に停車します。図右下。

「志賀南北線」と「西坂線」でも一部運行ルートやダイヤを改正。詳しくは、3月に全戸配布する新しい時刻表か市ホームページをご覧ください。

ホームページには、新たに作成したローマ字版の時刻表も掲載します。

区間定期で乗り降り自由に

併せて、これまでの「通勤定期」を「区間定期」に、「通学定期」は「区間定期（学割）」に変更。定期券に記載されているバス停間では、乗り降りできなくなったものが、乗車したバス停から表示金額の運賃区間以内なら乗り放題に。複数路線を乗り継いだ場合も同様です。区間定期は乗車目的に限定はなく、区間定期（学割）は通学以外にも利用できます。1か月3000円で全線乗り放題の「健康長寿定期65」は、従来どおり利用できます。

メールで運行状況を配信

市はあやバスのダイヤの遅れ・迂回などの運行情報を、市のメールマガジン「あやペー」で配信中です。4月からは、あやバス情報専用の配信カテゴリを増設します。で、登録をお願いします。パソコンで登録する人は、

〈ルート〉

改定前：若宮神社前―物部会館前

改定後：若宮神社前―丸山―何北中学校前―上市―物部会館前

現行ルート 変更後ルート 参考・志賀南北線ルート



市ホームページから登録画面に進み、配信カテゴリで「あやバス情報」を選択してください。携帯電話やスマートフォンからは下記QRコードを読み取るか、t-ayabe@sg.n.jpに空メールを送ると、登録案内が届きます。すでにあやペーに登録している人は、「あやペー」から届いたメールの最後に記載されている「※利用者情報の変更・解除はコチラ」から配信カテゴリを追加してください。



URL : <https://www.city.ayabe.lg.jp/shise/koho/m-magazine/index.html>

※迷惑メール対策をしていると、あやペーが届かない場合があります。@city.ayabe.lg.jpからのメールが受信できるよう、事前に設定してください

<問い合わせ> 市民協働課 ☎(42)4248

南丹市営バス 1日券、2日券及び企画乗車券

令和4年3月31日

券種	販売枚数（枚）			券種	販売枚数（枚）		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
一日券	135	20	166	美山京北バス旅きっぷ	84	164	263
二日券	-	-	6	亀岡・南丹版	-	32	40
計	135	20	172	計	84	196	303

<南丹市営バス>

一日券 販売金額1,200円（令和3年8月31日まで1,500円）

二日券 販売金額1,500円（令和3年9月1日より販売開始）

各乗車券 券面

南丹市営バス 一日券



南丹市営バス 二日券



東部地域の交通とくらしを考える会 山家地区分科会

地域内 実証実験スタート



初日第1便の出発を見送る「考える会」の関係者ら（上原町で）

「東部地域の交通とくらしを考える会（仮称）（会費）」の山家地区分科会（仮称）は、昨日から地域内交通の実証実験を始めた。運行しているのは、JR山家駅前（上原町）を発着点として、戸森、森崎、戸森の3地区を巡る「定時定路線」のバス。1月5日まで運行を続け、利用者や地域住民から意見を聞き取って課題を抽出する。

4分科会で初

回は、東部地域の各団体や住民と昨年10月以降、口・中・奥上原と山家地区に4分科会を設けて各地域の交通の在り方を探るとして、実証実験には分科会初便の取り組みを始めた。山家地区分科会（仮称）は、今年あやひの等車所、戸森、下野地、上原、和木橋上の4地区

【高橋健一】
今回は、中でも特に地域内交通への課題が多かった地区をめぐった。

週3回、日4便で課題検証

JR山家駅発着の30分コース

実験中は無料
誰でも利用可

運行は、月・水・金曜日の週3回、1日4便。いずれもJR山家駅前を始発し、戸森、

運行方法としては「定時定路線」や「ミニバス」を組み合わせ、「複合型」の運行がある中、山家地区分科会が今回選んだのは「定時定路線」型。これは「生活バス」

の中に取り入れやすい「定時定路線」を受け付け業務が発生しないなどのメリットがある一方、「時間に縛られる」「自宅から駅までの距離がある」といったデメリットもある。

えるよう工夫した。実証実験中は運賃無料で誰でも利用可能。バスはコンパクトな車両を特定非常活動法人がまのりから運行受け、ドライバーは山家地区の有資格者である。

初日の日朝には、同会の役員や山家分科会のメンバー12人がJR山家駅前に集合。手を握って等便の出発を見送った。同分科会の代表者は「今回は課題抽出が目的なので、試み多くの皆様にご利用いただき意見を伺いたい」と協力を求めている。

山家巡回バス試験運転

郷JR駅前発着、利用調査も
郷市東部の山家地区で、JR山家駅を発着点とする巡回バスの試験運転が始まった。公共交通の手段として、高齢化が進む一帯で、このように生活の足を守るのが、試



試験運転に出発する巡回バスと見送る山家地区分科会メンバー（郷市上原町・JR山家駅前）

るようになったものの、駅以東にはバス停がないなど課題が残っている。
試験運転は、昨日からまた、月・水・金曜日の午前と午後、それぞれ運行する。社会福祉センターから借りたミニバスで上原町の駅前から、バス停のない戸森、森崎、戸森の3地区を巡る。駅までの利便性を確保して、車やバスの利用を促す。利用は無料。1月5日まで1カ月間運行し、運行による聞き取りや住民へのアンケートで有効かどうかを調べる。同分科会の林氏は、これは「使わないという意見もあふ、参考にしたい。いづれ他地区でも実施して調査受けられればと語った。（井上俊）

京邸新聞 中刊版

R3.10.19



R3.10.15

奥上林で初 地域交通バス実験が始動

奥上林地区で地域内交通の検証実験が始まり、最初のバスが8日、老齢町民センターからあやべのバスセンターまで（8車庫）までのルートも走らせた。

緑士が協力

「一部地域の交通を暮らしやすくする」という思いを込めて、奥上林分科会（代表 岩上 昌修）と奥上林地区自治会連合会（代表 岩上 昌修）が中心となり、地域の交通を改善するために「あやべ」を運行する緑士が協力した。

白鷺と見られた車庫で、岩上代表の

から、路線バスは岩町を見ても、高齢者には運転免許返納の可能性がある。乗客は買い物や病院など、それぞれの目的を胸に、市街地を走るあやべバスが、待つ大町に降り立った。この午前十時五分、あやべバスは、午後一時五分まで運行する。あやべバスは、利用者の利便性を高めるため、2020年10月15日、あやべバスを運行する。あやべバスは、奥上林地区の住民に、あやべバスを運行する。あやべバスは、奥上林地区の住民に、あやべバスを運行する。



出発点の市茅野でバスを見守る岩見会長（右端）ら（老當町で）

が定時路線バスに乗り、10月15日は口上林分科会（高橋 治郎）が中心となり、あやべバス実験を実施している。

実験中は無料で9人まで利用可

奥上林地区の検証実験は10月15日（土）から10月17日（日）まで3日間、あやべバスは、奥上林地区の住民に、あやべバスを運行する。あやべバスは、奥上林地区の住民に、あやべバスを運行する。

【朝倉】

R4.3.11
あやべ市民新聞

綾部・東部の交通検証 デマンドバス 奥上林で実験

綾部市東部の交通検証実験を機軸とする東部地域の交通を暮らしやすくする。口上林地区分科会（代表 岩上 昌修）と奥上林地区自治会連合会（代表 岩上 昌修）が中心となり、地域の交通を改善するために「あやべ」を運行する緑士が協力した。

あやべバスは、奥上林地区の住民に、あやべバスを運行する。あやべバスは、奥上林地区の住民に、あやべバスを運行する。

アンケートでは、買い物や通院に伴う移動に不便を感じている声が多く、バス停までの移動を補完するために実施する。

区間は、口上林地区の利用者の自宅付近から、あやべバスの土倉バス停（土倉町）まで。水・金曜の午前8時～午後5時の間で、あやべバスのダイヤに合わせて走る。無料で、同バス停付近であれば、郵便局やATM（現金自動預払機）も利用できる。地域住民が個人の車両で運行する。利用予定の2日前までに、口上林地区自治会連合会（077-345-1821）に予約。山家の実験同様、利用者と地域の意見を集め、本格的な導入に向けて検討する。

（岩上 昌修）

R3.11.30
京石新聞
丹後・中丹版

竹野活性化委員会カーシェアリング 本格実施

- 移動に困っている方の外出支援に（運転手は地域のボランティア）
- 乗り合いでのお買い物や、日帰り旅行などのお楽しみに
- たまにレンタカーのように車を借りて使いたい

『支え合いカーシェアリング』は、車を共同で使いながら支え合う地域を作るサークル活動です。

竹野地区で本格実施するにあたり、日本カーシェアリング協会代表理事の吉澤武彦氏を迎え、利用者の皆様の参加をもとに出発式を行います。

実施日：2021年6月8日（火）

時間：13:30～

※30分位の予定です。

場所：食彩の工房

立会人：吉澤武彦（日本カーシェアリング協会 代表理事）

●外出支援活動



●乗り合い買い物や旅行



●経費を利用者で平等に分担し節約

問合せ先：竹野活性化委員会 事務局
 (82) 0506 (中西) 090-3993-4562 (瀧村)
 ※出発式に送迎が必要な方は事前に事務局までお電話ください。

協力：京丹波町・日本カーシェアリング協会

竹野の有志、立ち上がる。

竹野地域で『支え合いカーシェアリング』はじまりました。



ボランティアドライバー募集。

通院や買い物で困ってませんか？

5月末までテスト的に実施。好評につき本格実施することになりました。
 （まずは気軽にご利用ください）



竹野地域の有志が運転のお手伝いもします。
 支え合いカーシェアは、地域の支え合いのために車を共同で活用する活動です。

預り金ルール

500円/回

目的地・待ち時間により預り金は、変わります。

(例) 京丹波町病院 片道600円
 南丹病院 片道800円
 明治鍼灸 片道800円
 丹波マークス 片道500円

<運行用の主なルール>

- 利用予約は金曜日までにお電話で
- 行き先は京丹波町内、南丹管内
- ご利用は平日10時～16時
- 1回500円預ける。（目的地等により変わります。）

<これまでの経過>

- ・2月～5月の期間にテスト運行を行いました。
- ・6月8日より本格運行しております。

<利用予約・お問合せ>

予約受付は前の週の金曜日までに！
 車に乗りたい人も・乗せてもらいたい人も協力したい人もまずは、こちらまでお電話ください。

竹野活性化委員会 事務局
 82-0506 (中西)
 090-3993-4562 (瀧村)

協力：京丹波町にぎわい創生課、日本カーシェアリング協会

令和3年度 カーシェアリング部会決算書

歳入		382,246 円
歳出		382,246
差引残額		0

(歳入内訳)

(単位: 円)

項 目	金 額	備 考
前年度繰入金	13,000	
預り金	123,800	
町補助金	96,000	
自己資金	149,446	
計	382,246	

(歳出内訳)

(単位: 円)

項 目	金 額	備 考
車リース料	193,600	17,600円×11月
保険料	139,100	13,910円×10月
燃料費	35,706	ガソリン代
手数料	1,540	振込手数料
通信費	9,000	携帯電話料
雑費	3,300	タイヤ交換作業代
計	382,246	

上記のとおり報告します

令和4年3月31日

竹野活性化委員会カーシェアリング部会

部会長 山本 和之

会 計 中西 和之

カーシェアリング利用状況一覧

区分	月	預り金	人数	内訳														
				行先(目的)							地域							
				病院	歯科	眼科	接骨院	知人宅	役場等	美容院	買物	丹波	瑞穂	和知	園部	八木	日吉	
	試行	13,000	31	6	17	1	2	2	1		2	21	5		5			
本 格 実 施	6	18,100	29	15	9			1	2	1	1	17			1	7	4	
	7	9,800	17	6	6	1	1		1		1	9	2		4	2		
	8	9,900	16	8	4	2					2	5	1		4	6		
	9	11,100	15	10	3		1		1			4	3		1	7		
	10	9,800	16	4	3				3		6	6			9	1		
	11	12,600	19	11	4	1			1			2	5			6	2	
	12	13,800	19	4	1	1	4	1	6		2	2	6	1		7	2	3
	1	8,400	13	7	3	1			2				2	2		6	3	
	2	16,200	24	9	6	1			6		2	2	4	5		8	7	
	3	14,100	22	3	8	1			1		9	9	12	1		8	1	
	計		123,800	190	77	47	8	6	2	23	2	25	70	15	0	54	42	9
	累計		136,800	221	83	64	9	8	4	24	2	27	91	20	0	59	42	9

J R山陰本線（園部～綾部）沿線地域公共交通活性化協議会 令和 3 年度決算

歳 入

(単位:円)

款 項 目	予算額	決算額	増減	摘 要
1 分担金及び負担金	5,060,000	5,060,000	0	
2 負担金	5,060,000	5,060,000	0	綾部市、南丹市、京丹波町、京都府 1自治体あたりの負担額 事業費 1,250,000 運営費 15,000 計 1,265,000
2 負担金	5,060,000	5,060,000	0	
2 行政支出金	4,978,000	4,907,471	△ 70,529	
1 補助金	4,978,000	4,907,471	△ 70,529	
1 国庫補助金	4,978,000	4,907,471	△ 70,529	令和3年度地域公共交通確保維持改善事 業費補助金（地域公共交通調査事業（地 域公共交通協働トライアル推進事業））
2 地方公共団体補助金	0	0	0	
3 繰越金	119,648	119,648	0	
1 繰越金	119,648	119,648	0	
1 繰越金	119,648	119,648	0	
4 諸収入	0	0	0	
1 雑入	0	0	0	
1 雑入	0	0	0	
計	10,157,648	10,087,119	△ 70,529	

歳 出

(単位:円)

款 項 目	予算額	決算額	増減	
1 運営費	60,000	572	△ 59,428	
1 会議費	60,000	572	△ 59,428	協議会運営等の事務経費
1 会議費	60,000	572	△ 59,428	
2 事業費	10,062,000	9,835,772	△ 226,228	
1 調査計画費	10,062,000	9,835,772	△ 226,228	地域公共交通計画策定費
1 調査計画費	10,062,000	9,835,772	△ 226,228	国庫補助額 : 4,907,471円
2 事業費	0	0	0	協議会負担額 : 4,928,301円
2 事業費	0	0	0	計 9,835,772円
3 予備費	35,648	0	△ 35,648	
1 予備費	35,648	0	△ 35,648	
1 予備費	35,648	0	△ 35,648	
計	10,157,648	9,836,344	△ 321,304	

歳入決算額 10,087,119 円
歳出決算額 9,836,344 円

歳入歳出差引額 250,775 円は、令和4年度へ繰り越します。